

スジゲンゴロウ

学名	Hydaticus satoi Wewalka	
目名	コウチュウ目	
目名学名	COLEOPTERA	
科名	ゲンゴロウ科	
科名学名	Dytiscidae	
カテゴリー	大分県：情報不足 (DD)	環境省：I (CR+EN)



[選定理由]

県内分布	(大分市, 野津町, 佐伯市, 宇目町)
分布域	本州, 四国, 九州(福岡・大分・鹿児島), 対馬, 大隅諸島, トカラ列島
世界的分布	朝鮮半島, 中国, 台湾, フィリピン, ボルネオ, ミャンマー, ブータン, ネパール, インド, スリランカ
生息環境	ヒルムシロ, オモダカなどの水生植物の生えた池沼や休耕田, 湿地。
現 状	1959年に大分市で採集された標本が大分県唯一の記録。1970年代以降全国から姿を消していった。
備 考	1970年代以降全国から姿を消していった。近年では静岡県伊東市(秋山, 1988)の記録があるのみである。現在日本のゲンゴロウ類のなかでは, もっとも絶滅の危険性が高い種である。